

船舶工学を学ぶ学生のためのフェリー乗船企画第2弾 さんふらわあくれない乗船と臼杵造船見学

2023.3.14 池田良穂

昨年実施した学生会員企画の乗船視察旅行が好評で、再び、学生自らが企画をし、その旅に同道しました。前回は名門大洋フェリーの「フェリーふくおか」で新門司まで船旅を楽しみ、三菱下関で造船所と艤装中の「さんふらわあくれない」を見学し、さらに造船所の仕事について若い技術者から聞かせていただくという企画であり、大変充実したものでした。

今回の企画では「さんふらわあくれない」の船内での見学の依頼と、別府での研修先をどうするかで相談を受けていろいろと思案することになりました。まず最初に浮かんだのは、野母商船の「フェリー太古」の生まれ故郷である臼杵造船所の見学でした。同社はケミカルタンカーを中心にして、年間6隻余りを建造している造船所ですが、久米商船、九州郵船、国道九四フェリーなどのカーフェリーもたくさん建造しているので、旅客船ファンにはお馴染みの造船所です。幸い、本学会の会員の村山氏がおられるので、連絡をとったところ、快く引き受けていただけことになりました。

筆者そして片山教授(本会監事)も入れて総勢13名が、3月12日大阪南港発の「さんふらわあくれない」に乗船しました。乗船するやいなや、学生たちは豪華な造りのロビーに歓喜。乗船すると同時にはオープンしていたレストランに入り、バイキング式の夕食と生ビール、ワインなどを堪能。生憎天気が悪化しつつあり風も強くなって、デッキには出られませんでしたが、神戸の夜景や明石海峡大橋の通過を窓越しに楽しむことができました。夜中に目が覚めると、ちょうど来島海峡を通過中でした。

翌朝、別府には7時と早い到着でした。岸壁にはLNGのタンクローリーが4台来て、燃料供給を始めるのを見ることができました。

2等航海士の案内でブリッジを見学させていただき、機器の説明や実際のフェリーの運航についてのかかり詳しい説明を聞かせていただきました。

下船後、チャーターバスで臼杵の石仏を見学した後、臼杵のフェリー埠頭で八幡浜～臼杵を結ぶ宇和島運輸のカーフェリーの荷役の様子を見学。その後、臼杵造船所を訪問しました。

玄関を入ると「フェリー太古」の模型が飾られていました。しかも、上部構造まで造られた美術模型ではなく、回流水槽での実験に用いられた模型だったので感動。学生たちも模型実験をしている者が多く、興味津々の様子でした。同船型は、スプリット船尾で、かつ中央部が少しくびれた塙友雄氏(元の関西汽船の設計部長)がデザインした特殊な船型で、30%余りも抵抗を減らしたことで知られています。

会議室で、臼杵造船所の説明、ケミカルタンカーに使われる特殊鋼材、船の建造過程についての説明を拝聴した後、造船所の見学と艤装中のケミカルタンカーの船内を見学をさせていただきました。

別府に戻った後は、出港まで、思い思いに駅の周りを散策したり、温泉に浸かったりして過ごした

ようです。

帰りの便は18時45分に別府港を出港しました。船内で、偶然にも本会のメールニュースでたくさんレポートを配信していただいている福富会員と遭遇。九州でフェリーに乗船しての帰りだとのこと。しばし、船談義を楽しみました。

最終日の朝は、まだ暗い中を大阪港に入港。ようやく着岸操船中に朝日が上がってきました。

下船後には、近くの旧海遊館近くの岸壁から、大阪港に入港する船のシップウォッチングを楽しみました。

4月か5月には、会員向けの「さんふらわあくれない」と「さんふらわあむらさき」の乗船会を企画したいと思っています。



「さんふらわあくれない」(就航前に試験航海で明石海峡を通過時の写真です)



「さんふらわあくれない」のロビー階段での記念写真です。大阪公立大学(旧大阪府立大学)で、船舶工学を学ぶ学生たちです。



ブリッジの見学で、2等航海士の方の説明を真剣に聞く学生たちです。



車両甲板のインサイドランプウェイです。



普段は車でしか通れないランプウェイを下船するという貴重な体験ができました。

臼杵造船所の見学



臼杵造船所で艤装中のケミカルタンカー



艤装中のケミカルタンカーのデッキ上の複雑なパイプ構造です。



臼杵造船の船台で建造中のケミカルタンカー



ケミカルタンカーの最上部甲板での記念写真です。

大阪南港帰着



早朝の大阪南港に帰着しました。



瀬戸内海航路の歴史年表です。



大阪南港のATCの一角に作られた「さんふらわあミュージアム」です。



なつかしい関西汽船の客船模型が展示されています。

大阪港においてシップウォッチング

フェリーさんふらわあの埠頭の近くに、元海遊館の立つ岸壁があり、その遊歩道から大阪港に入港する船のシップウォッチングが楽しめます。下船後に、しばしシップウォッチングを楽しみました。



白い塗装のセメントタンカー「立興丸」です。



大型ばら積み船「コロナ・シトラス」の入港です。



小型内航貨物船が並んで入港してきました。「若吉丸」(左)と「光進丸」。



タグボート「第4たけ丸」です。



タグボート「ひえい」です。